

近代歴史学の歴史

羽田 正

東京大学東洋文化研究所

前回の復習

- **歴史の有用性**
 - 現在を知るための判断材料
 - 人生の行動の指針（教養）
 - 楽しみ、娯楽
- **歴史教育の有用性**
 - 国民の創出
- **歴史学の有用性**
 - 史実の確定による叙述対象の実体化。「歴史学は過去の事実を明らかにする学問」との認識 → 国民国家への奉仕

近代歴史学の起源

- 19世紀の北西ヨーロッパで成立
- 成立の諸条件
 - 啓蒙思想と理性の重視、科学的思考法
 - 歴史文献としての『聖書』という見方
 - キリスト教の相対化
 - 進歩する人類社会という考え方
 - 文献学（文献批判の方法）の発展
 - 「ヨーロッパ」概念の熟成

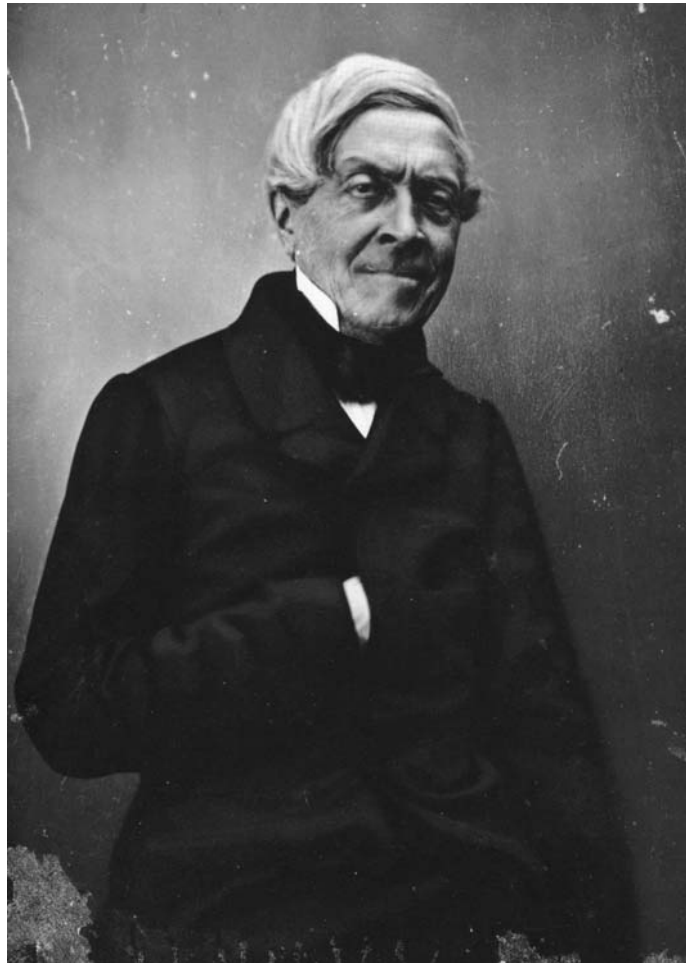
Leopold von Ranke (1795-1886)



ランケの主な著作

- 『1494年より1535年に至るローマ的およびゲルマン的諸民族の歴史』
- 『近世歴史家批判』
- 『ローマ教皇史』
- 『ドイツ史6巻』 『プロイセン史9巻』
- 『フランス史』 『英国史』
- 『世界史概観』

Jules Michelet (1798-1874)



ミシュレの主な著作

- 『世界史入門』
- 『フランス史17巻』
- 『フランス革命史7巻』
- 『女』
- 『海』
- 『人類の聖書』

成立した近代歴史学の特徴

- 国家単位の歴史叙述（または「ヨーロッパ」と「非ヨーロッパ」を単位とする）
- 史料批判によって過去を「あるがままに（事実として） *wie es eigentlich gewesen ist*」 とらえようとする
- 進歩の概念の適用（文明、未開、野蛮という類型）
- 文明の最先端を行く「ヨーロッパ」とそれを構成する諸国の過去が主たる研究対象

文系諸学問の中での歴史学 (ウォーラーステインによる分類)

- 19世紀以前からすでに存在した学問：法学、哲学、神学
- 進歩し普遍性を持つヨーロッパ世界を理解するための学問：政治学、経済学、社会学、歴史学
- 不変で特異な非ヨーロッパ世界を理解するための学問：東洋学、人類学
- 自分たちを「ヨーロッパ人」と認識した人々の世界観に基づく体系化

現代まで続く学問の区分

- University of Oxford (Cambridge)
 - Faculty of Modern History (Historical Studies)
 - Faculty of Oriental Studies (Asian and Middle Eastern Studies)
- France
 - Université de Paris IV (UFR Histoire)
 - Université de Paris III (UFR Orient et Monde Arabe)

近代歴史学の非ヨーロッパ世界への 普及の背景

- **圧倒的な軍事力、経済力を背景とする北西ヨーロッパ諸国の他地域への進出**
- **1850年前後の非ヨーロッパ諸地域**
 - 東方問題
 - インド大反乱
 - アヘン戦争、太平天国の乱
 - 日本開国
- **非ヨーロッパ諸地域における「近代化」の試み**
 - 政治や社会の制度を採用（憲法、議会、学校など）
 - 科学技術、学問の導入（殖産興業、軍事兵器、大学など）

日本における歴史叙述の伝統

- **中国：『史記』以来の二十四史**
- **日本：『日本書紀』から『大日本史』まで**
 - **清朝考証学の手法を導入した厳密な文献考証**
 - **「国家史」の伝統**
- **1869年「修史の詔」史料編纂国史校正局設置**
- **1888年 帝大臨時編年史編纂掛設置**
- **それ以前からの歴史叙述の伝統と近代歴史学の融合**

明治日本における歴史学

- **東京大学設立（1878）。当初2年だけ「史学科」あり**
- **帝国大学設置、文科大学史学科（1887）**
 - **ルードヴィヒ・リース（ランケ門下）が教授**
- **国史科設置（1889）**
- **京都帝大に東洋史学科設置（1907）**
- **東京帝大に東洋史学科設置（1910）**

- **大学における学問の自由**

その後の日本の歴史学

- **不変の研究体制**
 - 現在まで続く「日本史」「東洋史」「西洋史」学科
- **中等教育における変化**
 - 戦前：研究体制と一致
 - 戦後：「日本史」と「世界史」
- **文明や国ごとの歴史とそれを基にした世界史理解**

はたしてこのままでよいのだろうか？

近代歴史学への批判

- 政治史の過度な重視
- 進歩史観
- 国民国家を自明とする叙述

- 主たる批判勢力
 - マルクス主義歴史学
 - アナル学派（フランス）
 - グローバルヒストリー・グループ（英米）